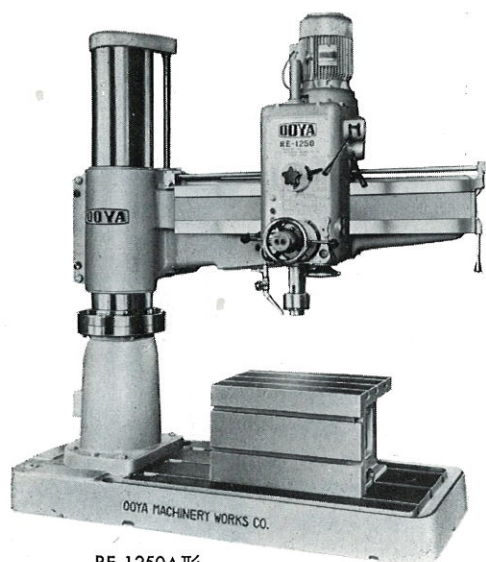


RE、RE 2 形 ラジアルボール盤



RE-1250A形

特 長

- ① すべての操作装置を主軸頭の前面に集中したデザインであるから、非常に能率よく12段の主軸速度と6段の送り変換ができるのでどのような作業にも適する。
- ② 本体は頑丈なトランスミッションタイプで、セミスチールを採用し、完全なシーズニングがされている。特に主軸シリンダーの内面は特殊装置により分子を圧縮緻密化しているため、長期の使用に耐える。
- ③ すべての歯車とスプライン軸は、熱処理後研磨加工され、多板クラッチを併用することによって強力な回転を伝える。
- ④ 高度な熱処理をなされた窒化鋼の主軸およびクイルは内径を調整される複列ローラーベアリングによって高精度を保持する。又ベアリングがテーパシャンクの外径を支える構造は非常に強固で、強力なベアリング作業においても、主軸の歪がなく真円度円筒度の精度を保持し、又精密なラック歯を備えたクイルはニトロ焼入れされ、永久に摩耗しない。

仕 様

(単位 mm)

		RE-1000 A	RE-1250 A	RE2-1300 A	RE2-1450
穿孔能力	鋼		35	45	45
	鋳鉄		40	52	52
中ぐり能力	鋼		80	100	100
	鋳鉄		150	180	180
コラム直径			320	340	340
コラム表面と主軸の最小、最大		295・1,030	295・1,255	295・1,330	295・1,470
主軸端とベース面の最小、最大		330・1,315		330・1,315	330・1,315
アーム上下移動距離			650	655	655
床面よりコラム上面までの高さ			2,180	2,150	2,150
主軸の直径とクイルの直径および			60×78×300	60×78×300	60×78×300
ストローク					
主軸のモールステーパ			No. 4	No. 5	No. 5
主軸の速度変換および回転数			12段 50 Hz : 32~1,655 r.p.m.	60 Hz : 38~1,985 r.p.m.	
送りの変換数および送り量			6段 0.08~1	6段 0.08~1	6段 0.08~1
ベースの寸法(長さ×幅×高さ)		1,700×760×165	1,905×760×165	2,075×850×195	2,140×850×195
ベースの作業面積		1,020×650	1,215×650	1,350×760	1,500×760
補助テーブル寸法(長さ×幅×高さ)			650×450×400		
主 モーター			2.2 kW	3.7 kW	3.7 kW
アーム昇降用モーター			1 kW	1 kW	1 kW
クランプ用モーター			0.4 kW	0.4 kW	0.4 kW
クーラントポンプモーター			50 W	50 W	50 W
所要床面積		2,100×1,160	2,350×1,160	2,490×1,250	2,630×1,250
重 量		2,450 kg	2,750 kg	3,300 kg	3,950 kg

(株式会社 大矢製作所)